【参考資料５】

令和８年３月１８日

# 教育委員会だより

日頃、本市教育行政につきまして、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、近年の児童数の減少により、複式学級が設置されている気仙小学校、矢作小学校、竹駒小学校及び横田小学校において、「小学校の今後の在り方」についての懇談会等を令和５年度及び令和６年度に開催いたしました。

この懇談会では、「各小学校における今後の児童数の推移及び学級編成等」や「複式学級の現状等」について、教育委員会から説明し、ご質問等をいただいたところです。

令和７年度は、高田小学校を含めた東側４校で、「小学校の今後の在り方」についての懇談会を開催しましたので、各町における懇談会の内容を次のとおりお知らせいたします。

また、「今後の児童生徒数の推移」も記載しておりますので、あわせてご覧願います。

目　次


１　令和７年度の懇談会開催状況・・・・・・・・・・・・・１ページ
◇米崎町で開催した懇談会について・・・・・・・・・・２ページ
◇小友町で開催した懇談会について・・・・・・・・・・３ページ
◇高田町で開催した懇談会について・・・・・・・・・・４ページ
◇広田町で開催した懇談会について・・・・・・・・・・５ページ
２　今後の児童数の推移（令和７年度～令和１３年度）・・　６ページ
３　今後の生徒数の推移（令和７年度～令和１９年度）・・　９ページ
４　陸前高田市立小中学校の在り方検討委員会・・・・・１０ページ


## １　令和7年度の懇談会開催状況

| 学　校　名 | 開　催　日 | 会　　場 | 対　　象　　者 | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|
| 米崎小学校 | 令和８年１月１５日（木） | 米崎地区コミュニティセンター | 米崎町にお住まいの方 | １３人 |
| 小友小学校 | 令和８年１月１９日（月） | 小友地区コミュニティセンター | 小友町にお住まいの方 | １３人 |
| 高田小学校 | 令和８年１月２７日（火） | 陸前高田市コミュニティホール | 高田町にお住まいの方 | ９人 |
| 広田小学校 | 令和８年１月２９日（木） | 広田地区コミュニティセンター | 広田町にお住まいの方 | ２０人 |

## ◇ 米崎町で開催した懇談会について

⑴　開 催 日：令和８年１月１５日（木）
⑵　開催場所：米崎地区コミュニティセンター
⑶　質 問 等：主な内容は次のとおり

●ご質問

Ｑ：学校ごとに定数があったと記憶しているが、現在も定数はあるのか。
Ａ：学校ごとの定数はない。

Ｑ：複式の場合、先生への負担が増えると思うが、万が一先生が体調不良となった場合の対応はどうするのか。
Ａ：先生の配置は、県で行っており、人件費も県で予算措置されている。休む期間が長期間となり、県の基準に達すれば補充の先生が配置される場合がある。また、学校の先生の補充を市独自の予算で対応するのは難しい。

Ｑ：統廃合によって使わなくなった校舎等の有効活用についてはどうか。
Ａ：ジャンプスクール等で活用しているほか、旧横田小学校については、企業が有効活用しているところもある。

Ｑ：複式学級を設置しているところは、合同で就学旅行は出来ないのか。
Ａ：今年度は、２校が合同で修学旅行に行った実績はある。来年度も合同での修学旅行の検討をしている。

Ｑ：コロナ禍をきっかけにＩＣＴの活用が進み、交流授業などをオンラインで実施していると思うが、普段の授業からオンラインでつなぐことはないのか。
Ａ：そういったＩＣＴの活用も検討していきたい。

●ご意見

・小学校について、１町１校を存続させるのであれば、先生方への補助を充実されるべきではないか。
・町から学校がなくなるのは寂しいことであり、小学校は残すべきだと考える。子どもが少なくなったから学校を減らすという考え方ではなく、子どもを産みやすく育てやすい環境づくりが必要であり、人が出会うきっかけを増やすことにもフォーカスした方が良いと考える。
・統廃合にしろ複式学級にしろ、どの選択肢をとっても課題が多くあると思う。その中で一番大切なことは児童生徒の成長にフォーカスした選択肢を選ぶことだと考える。児童生徒の成長には、ある程度の人数が必要になると考えるため、統合の方向がよいと考える。

## ◇ 小友町で開催した懇談会について

⑴　開 催 日：令和８年１月１９日（月）
⑵　開催場所：小友地区コミュニティセンター
⑶　質 問 等：主な内容は次のとおり

●ご質問

Q：子どもたちが少なくなると、スポーツなど大勢で出来ていた事ができなくなる。中学校はすでに統合しているが、小学校はなぜ統合していないのか。
A：震災をきっかけに１町１校を基本とし、一人ひとりに寄り添った学校教育を進めている。しかし、急激に子どもの数が減っており、スポーツや行事など、出来ることが限られてきていることも課題である。中学校については切磋琢磨することが必要と考えるため、クラス替えが出来る人数での学校運営をしている。

Q：小友町の人口そのものが減っている中で、地域で支えていくというのは限界があると思う。このまま減少していくのであれば、いずれは統合になるのではないかと考えるが、見通しはあるのか。
A：本年度、検討委員会を設置する予定である。現在の学校の状況等を説明し、さまざまな立場の方から意見をいただき、検討を進めていきたい。

Q：親や子どもの気持ちを大事にしてほしいと思う。先生方の負担についても考えてほしい。先生方の状況や見通しについて教えてほしい。また、統合となった場合の学校の組み合わせなど、進め方を教えてほしい。
A：複式になった場合、教員数は少なくなり負担も増えるが、専科教員を活用して先生の負担軽減を図っていく。学校同士の組み合わせについては、該当する地域との協議が必要になっていく。

Q：もし統合になった場合、登下校の移動はどうするのか。スクールバスを運行させる予定なのか。
A：地域や保護者の要望があれば、スクールバスを運行することになると思う。

●ご意見

・複式学級でもよいと思うが、先生の負担を懸念している。子どもたちや保護者の意見を尊重せずに、統合するしないの話を進めてよいのか。個人的には出来れば統合せずに複式学級とし、学校は残してほしいと思う。

## ◇ 高田町で開催した懇談会について

⑴　開 催 日：令和８年１月２７日（火）
⑵　開催場所：陸前高田市コミュニティホール
⑶　質 問 等：主な内容は次のとおり

●ご質問

Q：複式学級のデメリットの解消について、２年間実施してみてどうだったか。令和７年度も実施したか。
A：今年度は、いくつかの小学校で宿泊研修・修学旅行を合同で行った。来年度は、合同開催の範囲等を広げられるよう、それぞれの学校で計画を立てている。

Q：竹駒保育園の運動会が高田保育所の運動会に比べ人が少なくて、かわいそうに感じていた。横のつながりを作っていただきたい。
A：ぜひ、そのような機会を考えていきたい。

Q：複式学級のメリット・デメリットで、「一人ひとりに細かな対応ができる。」一方で「２学年分の授業準備が必要なため担任が大変。」と説明されたが、２学年を見るのに細かな指導ができるのか。
A：生徒が少ないと一人ひとり個別に把握することができる。複式学級になると、子供が自分で計画を立てて、自力で学習する時間が多くなるので、今、国が進めている自主的主体性が育ちやすいというのは、メリットであると考えている。

Q：プールについてですが、２学期もできないか。猛暑等で授業数が少なくなっている。子供が少なくなっても合同開催などで、水泳の時間を確保してほしい。
A：猛暑により実施できない日があるため、１学期の早い時期からプール開きをし、１学期中に終わらせる学校が増えている。子ども達にとって、不利益にならないように工夫して実施していきたい。

●ご意見

・通学の時間について、３０分以上かけて歩いてくる子どもがいる。スクールバスを使えば３０分位で他の地域から学校に来られるので少ない人数でいるよりは統合してもいいのではと思う。

## ◇ 広田町で開催した懇談会について

⑴　開 催 日：令和８年１月２９日（木）
⑵　開催場所：広田地区コミュニティセンター
⑶　質 問 等：主な内容は次のとおり

●ご質問

Q：学校教育の存続について、金銭面で論じてほしくはない。教育の効果を中心に論じてほしい。行政の立場としては、お金の面は切り離せないと思うが、特に小学校の場合は地域に密着しているので、お金の面以外で論じてほしい。
A：貴重な意見として受け止める。今後の説明資料や懇談会でも、教育的観点を重視していきたい。

Q：児童数の減少率が地域によって違う要因は何か。米崎・小友・横田町などが下がっている。
A：令和８年度以降の児童数は、住所地の人数であり、減少の要因は把握していない。

Q：小中学校の場合何人以下になったら統合はあるか。
A：本市での基準はない。

Q：小学校というよりも、保育園の保護者にも知ってほしいので、お知らせしてほしい。
A：今年度中に、懇談会の内容を取りまとめ、市内に周知を図りたい。

Q：統合にせよ存続にせよ何らかの結論を出さなきゃならないと思うが、結論が出た後、どの程度の計画等を考えるものなのか。
A：前回、教育委員会で計画したものは、１０年計画としていた。引き続き、協議しながら計画を作成したいと考えている。

Q：統廃合された場合の学校の先生は半分になるか。
A：国の基準は学級数に応じて先生の数が決まっている。

## 2　今後の児童数の推移（令和7年度～令和 13 年度）

⑴【高田小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 4 学年 | 5 学年 | 6 学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 161 | 25 | 23 | 35 | 27 | 22 | 29 |
| 令和8年度 | 157 | 25 | 25 | 23 | 35 | 27 | 22 |
| 令和9年度 | 171 | 36 | 25 | 25 | 23 | 35 | 27 |
| 令和10年度 | 171 | 27 | 36 | 25 | 25 | 23 | 35 |
| 令和11年度 | 163 | 27 | 27 | 36 | 25 | 25 | 23 |
| 令和12年度 | 160 | 20 | 27 | 27 | 36 | 25 | 25 |
| 令和13年度 | 147 | 12 | 20 | 27 | 27 | 36 | 25 |

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

※令和13年度に入学する児童は、令和６年度生まれです。

⑵【気仙小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 4 学年 | 5 学年 | 6 学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 52 | 8 | 13 | 7 | 7 | 13 | 4 |
| 令和8年度 | 60 | 12 | 8 | 13 | 7 | 7 | 13 |
| 令和9年度 | 55 | 8 | 12 | 8 | 13 | 7 | 7 |
| 令和10年度 | 55 | 7 | 8 | 12 | 8 | 13 | 7 |
| 令和11年度 | 49 | 1 | 7 | 8 | 12 | 8 | 13 |
| 令和12年度 | 41 | 5 | 1 | 7 | 8 | 12 | 8 |
| 令和13年度 | 38 | 5 | 5 | 1 | 7 | 8 | 12 |

※着色箇所：複式学級（２～６学年は２つ合わせて１６人以下、１学年と２学年と合わせて８人以下で複式学級）

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑶【広田小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 4 学年 | 5 学年 | 6 学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 86 | 15 | 22 | 5 | 18 | 13 | 13 |
| 令和8年度 | 93 | 20 | 15 | 22 | 5 | 18 | 13 |
| 令和9年度 | 94 | 14 | 20 | 15 | 22 | 5 | 18 |
| 令和10年度 | 83 | 7 | 14 | 20 | 15 | 22 | 5 |
| 令和11年度 | 91 | 13 | 7 | 14 | 20 | 15 | 22 |
| 令和12年度 | 81 | 12 | 13 | 7 | 14 | 20 | 15 |
| 令和13年度 | 73 | 7 | 12 | 13 | 7 | 14 | 20 |

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑷【小友小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 | ４学年 | ５学年 | ６学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 79 | 11 | 11 | 14 | 18 | 12 | 13 |
| 令和8年度 | 72 | 6 | 11 | 11 | 14 | 18 | 12 |
| 令和9年度 | 69 | 9 | 6 | 11 | 11 | 14 | 18 |
| 令和10年度 | 58 | 7 | 9 | 6 | 11 | 11 | 14 |
| 令和11年度 | 49 | 5 | 7 | 9 | 6 | 11 | 11 |
| 令和12年度 | 38 | 0 | 5 | 7 | 9 | 6 | 11 |
| 令和13年度 | 32 | 5 | 0 | 5 | 7 | 9 | 6 |

※着色箇所：複式学級（２～６学年は２つ合わせて１６人以下、１学年と２学年と合わせて８人以下で複式学級）

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑸【米崎小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 | ４学年 | ５学年 | ６学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 129 | 19 | 17 | 25 | 18 | 23 | 27 |
| 令和8年度 | 120 | 18 | 19 | 17 | 25 | 18 | 23 |
| 令和9年度 | 110 | 13 | 18 | 19 | 17 | 25 | 18 |
| 令和10年度 | 106 | 14 | 13 | 18 | 19 | 17 | 25 |
| 令和11年度 | 96 | 15 | 14 | 13 | 18 | 19 | 17 |
| 令和12年度 | 86 | 7 | 15 | 14 | 13 | 18 | 19 |
| 令和13年度 | 78 | 11 | 7 | 15 | 14 | 13 | 18 |

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑹【矢作小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 | ４学年 | ５学年 | ６学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 26 | 4 | 5 | 2 | 8 | 3 | 4 |
| 令和8年度 | 26 | 4 | 4 | 5 | 2 | 8 | 3 |
| 令和9年度 | 29 | 6 | 4 | 4 | 5 | 2 | 8 |
| 令和10年度 | 28 | 7 | 6 | 4 | 4 | 5 | 2 |
| 令和11年度 | 27 | 1 | 7 | 6 | 4 | 4 | 5 |
| 令和12年度 | 27 | 5 | 1 | 7 | 6 | 4 | 4 |
| 令和13年度 | 25 | 2 | 5 | 1 | 7 | 6 | 4 |

※着色箇所：複式学級（２～６学年は２つ合わせて１６人以下、１学年と２学年と合わせて８人以下で複式学級）

※「令和８年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑺【竹駒小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 31 | 2 | 5 | 9 | 2 | 6 | 7 |
| 令和8年度 | 31 | 7 | 2 | 5 | 9 | 2 | 6 |
| 令和9年度 | 30 | 5 | 7 | 2 | 5 | 9 | 2 |
| 令和10年度 | 31 | 3 | 5 | 7 | 2 | 5 | 9 |
| 令和11年度 | 30 | 8 | 3 | 5 | 7 | 2 | 5 |
| 令和12年度 | 30 | 5 | 8 | 3 | 5 | 7 | 2 |
| 令和13年度 | 30 | 2 | 5 | 8 | 3 | 5 | 7 |

※着色箇所：複式学級（2～6学年は2つ合わせて16人以下、1学年と2学年と合わせて8人以下で複式学級）

※「令和8年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑻【横田小学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 39 | 6 | 6 | 7 | 8 | 5 | 7 |
| 令和8年度 | 33 | 1 | 6 | 6 | 7 | 8 | 5 |
| 令和9年度 | 30 | 2 | 1 | 6 | 6 | 7 | 8 |
| 令和10年度 | 27 | 5 | 2 | 1 | 6 | 6 | 7 |
| 令和11年度 | 23 | 3 | 5 | 2 | 1 | 6 | 6 |
| 令和12年度 | 23 | 6 | 3 | 5 | 2 | 1 | 6 |
| 令和13年度 | 21 | 4 | 6 | 3 | 5 | 2 | 1 |

※着色箇所：複式学級（2～6学年は2つ合わせて16人以下、1学年と2学年と合わせて8人以下で複式学級）

※「令和8年度」以降の児童数は住所地での人数です。

⑼【小学校合計】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 603 | 90 | 102 | 104 | 106 | 97 | 104 |
| 令和8年度 | 592 | 93 | 90 | 102 | 104 | 106 | 97 |
| 令和9年度 | 588 | 93 | 93 | 90 | 102 | 104 | 106 |
| 令和10年度 | 559 | 77 | 93 | 93 | 90 | 102 | 104 |
| 令和11年度 | 528 | 73 | 77 | 93 | 93 | 90 | 102 |
| 令和12年度 | 486 | 60 | 73 | 77 | 93 | 93 | 90 |
| 令和13年度 | 444 | 48 | 60 | 73 | 77 | 93 | 93 |

## 3　今後の生徒数の推移（令和7年度～令和 19 年度）

⑴【高田第一中学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 155 | 53 | 52 | 50 |
| 令和8年度 | 156 | 51 | 53 | 52 |
| 令和9年度 | 153 | 49 | 51 | 53 |
| 令和10年度 | 152 | 52 | 49 | 51 |
| 令和11年度 | 161 | 60 | 52 | 49 |
| 令和12年度 | 164 | 52 | 60 | 52 |
| 令和13年度 | 157 | 45 | 52 | 60 |
| 令和14年度 | 146 | 49 | 45 | 52 |
| 令和15年度 | 151 | 57 | 49 | 45 |
| 令和16年度 | 155 | 49 | 57 | 49 |
| 令和17年度 | 146 | 40 | 49 | 57 |
| 令和18年度 | 130 | 41 | 40 | 49 |
| 令和19年度 | 106 | 25 | 41 | 40 |

※網掛：１クラス（クラス替えは出来ません。）

※「令和８年度」以降の生徒数は住所地での人数です。

※令和19年度に入学する生徒は、令和６年度生まれです。

⑵【高田東中学校】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 160 | 59 | 49 | 52 |
| 令和8年度 | 161 | 53 | 59 | 49 |
| 令和9年度 | 160 | 48 | 53 | 59 |
| 令和10年度 | 155 | 54 | 48 | 53 |
| 令和11年度 | 146 | 44 | 54 | 48 |
| 令和12年度 | 148 | 50 | 44 | 54 |
| 令和13年度 | 139 | 45 | 50 | 44 |
| 令和14年度 | 139 | 44 | 45 | 50 |
| 令和15年度 | 125 | 36 | 44 | 45 |
| 令和16年度 | 108 | 28 | 36 | 44 |
| 令和17年度 | 97 | 33 | 28 | 36 |
| 令和18年度 | 80 | 19 | 33 | 28 |
| 令和19年度 | 75 | 23 | 19 | 33 |

※網掛：１クラス（クラス替えは出来ません。）

※「令和８年度」以降の生徒数は住所地での人数です。

⑶【中学校合計】　　R7.5.1現在（単位：人）

| 年度 | 総人数 | １学年 | ２学年 | ３学年 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年度 | 315 | 112 | 101 | 102 |
| 令和8年度 | 317 | 104 | 112 | 101 |
| 令和9年度 | 313 | 97 | 104 | 112 |
| 令和10年度 | 307 | 106 | 97 | 104 |
| 令和11年度 | 307 | 104 | 106 | 97 |
| 令和12年度 | 312 | 102 | 104 | 106 |
| 令和13年度 | 296 | 90 | 102 | 104 |
| 令和14年度 | 285 | 93 | 90 | 102 |
| 令和15年度 | 276 | 93 | 93 | 90 |
| 令和16年度 | 263 | 77 | 93 | 93 |
| 令和17年度 | 243 | 73 | 77 | 93 |
| 令和18年度 | 210 | 60 | 73 | 77 |
| 令和19年度 | 181 | 48 | 60 | 73 |

## ４　陸前高田市立小中学校の在り方検討委員会

⑴　「陸前高田市立小中学校の在り方検討委員会」の設置について

陸前高田市立小中学校の児童生徒数の減少が進む中で、地域や保護者等を対象に、令和５年度から「小学校の今後の在り方」についての懇談会を各小学校区において実施してきたところ、様々なご意見・ご提言をいただいたことから、今後の学校の在り方に関する基本的な考え方について検討するため、陸前高田市立小中学校の在り方検討委員会を設置いたしました。

⑵　検討委員について

「陸前高田市立小中学校の在り方検討委員会」は、次の(ア)から(エ)までの中から２０人以内で構成するものです。

(ア)　学校関係者
(イ)　学校保護者
(ウ)　学識経験者
(エ)　団体代表者（その他教育長が必要と認める者）

⑶　検討委員会の開催について

今年度は、２月２７日（金）に開催し、教育長から検討委員会へ「陸前高田市立小中学校のこれからの在り方について」を諮問いたしました。

検討委員会では、今後、諮問についての検討を進めていく予定です。

担　当：教育委員会事務局　学校教育課
連絡先：0192-54-2111（内線 521）